

平成28年度 第2号

慈恵学園だより

社会福祉法人 開吉福祉会
児童養護施設 慈恵学園
〒895-1202
薩摩川内市榎脇町塔之原5173-2
TEL 0996-37-2034

春の一日遠足

今年の春の遠足のスローガンは「マテ貝ほりに行く!!」でした…。念の為に雨の日のプランも考えていた今年の遠足は、4月23日に実施しました。天気予報の降水確率とにらめっこで当日を迎え、結果は雨天時の行程に変更していたので「よかった」と思える!?雨天日となりました。

バス1台に乗り、まずは鹿児島市立科学館へ行きました。幼児さんは早速弁当でパワーアップしてから見学へ。学童さんはプラ板作りなどの製作や地震・強風体験などで楽しんでからの昼食となりました。事前注文していた希望メニューのお弁当をペロッと美味しく食べていました。食後しばらく館内を見学してから、みんなでプラネタリウム鑑賞をしました。しまじろうが出てくる内容で、ついスクリーンと会話していた幼児さん、思わず眠りの世界に吸い込まれている人など、様々でした(笑)あいにくの雨にて少し濡れながらの移動となりましたが、大丈夫!!最終目的地の「スパランド裸楽里」にて、温泉体験でした。脱衣所や公衆浴場でのマナーも体験する機会となりました。

温泉ですっきりしたあとは、再びバスに乗って帰路につきました。雨にも負けず遠足が実施でき、各自楽しい思い出が出来たようです。(秋遠足は天気に恵まれますように、とすでに願ひ始めております。)



榎脇小学校水泳大会

7月7日の七夕の日、晴天に恵まれ、絶好のプール日和。小学校では水泳大会が開かれました。まずは、5・6年生の部。6年生にとっては最後の大会ということもあり、5・6年生の4人とも一生懸命25メートルを泳いでいました。中でも6年生のR君の平泳ぎがびっくりするほど上手で、一緒に見ていた職員と顔を見合わせて驚きながら見ることでした。次の時間は、3・4年生の出番です。3・4年生は、プール内に投げ込まれた小石などを潜って拾う小石拾い競争から始まりました。結果は1勝1敗の引き分けでしたが、3・4年生どちらも必死に小石を探して頑張っていました。その後、プールの横幅を使った17メートル競走でも、楽しそうに泳いでいるのが印象的でした。さて最後は、1・2年生の部。1年生にとっては初めての水泳大会でした。最初に小プールを1・2年生全員でぐるぐる泳いで大きな渦を作って楽しむ人間洗濯機。1・2年生の3人ともとても楽しそうに泳ぎ回っていました。人間洗濯機を楽しんだ後は、大プールへ移動して宝探し。一生懸命潜って拾って潜って拾っての繰り返しにも関わらず、疲れた表情を見せることなく楽しそうに泳ぎ回っていました。

1~6年生全員ケガをすることなく、それぞれが体育の時間で頑張った水泳学習の成果を披露してくれ、学園内では日頃見ることのできない子ども達の姿が見られ、嬉しく思うことでした。



榎脇小学校親子球技大会

7月の第2土曜日を利用して、榎脇小学校親子球技大会が開かれました。学園の子ども達も、1年生から6年生の異年齢縦割りチームです。その縦割りを1班から6班に分けた中で、低学年・高学年に分かれて、小学校の保護者の方々と一緒に「ドッジボール」を楽しみました。低学年は3年生が中心となり、学園の3年生男児も汗だくでボールを投げており、女児も男児に負けず劣らずボールをキャッチし、投げる姿が見られました。高学年の投げるボールが速い、速い。また力強く投げてくるために、逃げるのに必死になるなど、白熱した試合を繰り広げていました。6年生にとっては最後の球技大会となりましたが、良い思い出になったと思います。初めて参加した1年生も、来年は今年以上に頑張ってくれることと思います。

藤本馬頭観音奉納相撲

4月17日(日)に、毎年招待されている藤本地区の藤本馬頭観音奉納相撲に小学生が参加しました。天候にも恵まれ、地域の方々の声援の中で、子どもたちの力強い相撲に会場が大盛り上がりでした。商品のノートやボールペン等をもらい嬉しそうにしていました。

帰りには、近くの滝に行き、相撲で疲れた体をマイナスイオンで癒やされて帰ってきました。



里親支援専門相談員より

里親制度をご存じですか?

里親には、養育里親・専門里親・親族里親・養子縁組里親の4つと、第2種社会福祉事業として、5~6人の子どもを養育するファミリーホームがあります。

★養育里親…保護者のいない子どもや虐待などの理由により保護者が養育することが適切でない子ども(要保護児童)を養育する里親です。(研修を受ける必要があります)

★専門里親…虐待を受けた子どもや障害のある子どもなど、専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親で、3年以上里親の経験が必要で、(専門里親研修を終了し、養育に専念できることが必要です。)

★親族里親…要保護児童の扶養義務者及びその配偶者である親族であって、実親の死亡や入院などにより、子どもを養育することができない場合の里親です。

★養子縁組里親…養子縁組を希望する里親で、都道府県等によっては研修の受講など独自に要件を設けている場合があります。

現在、鹿児島県に16名の里親支援専門相談員がありますが、各市町村で里親制度の広報活動を、児童相談所を中心に展開しています。

里親支援専門相談員の仕事は、里親登録の推進と里親さん方の子育ての悩みに対する解決の手助けをすることです。

当学園にも里親支援専門相談員がいますので、里親制度に興味のある方は気軽にご連絡ください。ご説明させていただきます。

里親支援専門相談員 久保

今後の予定

- 8月27日 慈恵学園 夏祭り
- 9月1日 川内商工高校・川薩清修館高校
れいめい高校
榎脇小学校・榎脇中学校
串木野養護学校 } 始業式
- 6~8日 榎脇中学校 修学旅行
- 10日 川薩清修館高校 } 体育祭
川内商工高校
- 11日 れいめい高校 体育祭
- 25日 榎脇中学校 体育大会
- 10月2日 榎脇小学校 大運動会

